

鶴ヶ島第二小 学校だより

≪学校教育目標≫

- ・ 思いやる
- 進んで学ぶ
- 体をきたえる

一歩 前へ!

令和7年10月20日 第8号

校長 山﨑 真由美





運動会 みんな素敵でした!



『力を合わせ 勝利に向かって走り出せ!』 このスローガンのもと、15日(水)に運動会が無事に開催されました。予定していた11日(土)が雨天のため延期となり、子ども達も教職員もとてもがっかりしていました。それを受けての15日、早朝までの雨で、「もしかして今日も…」と空模様と同じようにどんよりとした気持ちの朝でした。しかし、そんな心配とは裏腹に、校庭はほとんど水がなく、子ども達が登校する頃にはすっかり運動会仕様になりました。

みんなが待ちに待った運動会、赤組も青組も一生懸命、力いっぱい演技、競技、応援、係の仕事に取り組みました。低学年は何をしていても可愛く、中学年は元気なエネルギーが満ちあふれて楽しく、高学年は学校のリーダーとして、頼もしさいっぱいでした。子ども達の一生懸命な姿にとても感動した運動会でした。

平日の開催にもかかわらず、たくさんの方にご来校いただき、温かい応援をいただいたこと、心から感謝いたします。また、運動会を実施、運営するにあたり、5・6年生の当日までの準備や係としての活躍、PTAや地域の方々による前日準備、当日のPTA本部役員の方々による延期に伴う作業、場内整備、後片付けまでご協力いただきありがとうございました。重ねて感謝いたします。









鶴二ぐんぐんノート表彰者(のべ人数)…現在44名

3 • 4冊目終了…現在8名

5・6冊目終了…現在5名

7 • 8冊目終了…現在3名

9 • 10 冊目終了…現在 1 名

読書30冊賞… 現在11名

運動会前の忙しい中ですが、ノートが終了して、校長室で表彰される子がだんだん増えてきています。家庭 学習に積極的に取り組み、ぜひ校長室に持ってきてくださいね。待っています。

開校記念日(11月20日)



11月20日(木)は鶴二小の開校記念日です。鶴ヶ島第二小学校は、明治17年4月1日に「鶴ヶ島学校分教室」として正音寺で開校しました。その後明治25年に「第二鶴ヶ島尋常小学校」として独立し、明治33年には五味ケ谷に移転しました。その年の11月20日に開校式が挙行され、この日を「開校記念日」としました。その後、何回かの移転や改称を経て、今年度開校133年となりました。鶴二小133歳のお誕生日、長い歴史と伝統の重みを感じながら、過ごしていきたいと思います。



| 1月の行事予定〔霜月・しもつき〕

1	Ħ	学校公開日(鶴二小まつり)1~3校時 全学年短縮4(弁当なし) 12:25 頃下校	17	月	読書/読み聞かせ
2			18	火	連合運動会練習(5・6年生、6校時)
3	川	文化の日	19	水	クラブ、3年生消防署見学(午前中)
4	火	振替休業日(11/1分)	20	木	開校記念日(通常授業)、落ち葉掃き朝会
5	水	教育相談日①、クラブなし	21	金	短縮4(1~4・6年、な)、5年生5時間授業
6	木	教育相談日②	22	H	
7	金	教育相談日③、なかよし学級校外学習(森林公園)	23		勤労感謝の日
8	H		24	月	振替休日
9			25	火	お話朝会
10	月	読書/読み聞かせ	26	水	宿泊学習1日目(5年生)
11	火	賞状伝達朝会	27	木	宿泊学習2日目(5年生)
12	水	修学旅行1日目(6年生)	28	金	特別金曜日課(全学年5時間) 14:40 頃下校 連合運動会練習(5・6年生、5校時)
13	\star	修学旅行2日目(6年生)	29	H	PTA 美化活動(後日ご案内が配布されます)
14	金	県民の日	30		
15	±				電子型 鶴二小ホームページの QR
16					コードです。

≪鶴ヶ島市の基本的生活習慣の合言葉≫ 早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち

鶴二小まつり

11月1日(土)は、学校公開日で1~3校時まで鶴二小まつりを行います。たてわり班ごと に、みんなが楽しめる遊びのお店を計画し、お店番をしたり、お店を回ったりします。

お店を楽しむことはもちろんですが、1年生から6年生まで全員が何かの役割を持ち、自分の仕事に責任を持って取り組むことも目的の一つです。学年により、仕事の内容は違いますが、どの子も自分の役目をしっかり果たし、達成感や充実感を感じてほしいです。

当日は子ども達優先ですので、保護者の皆様にはお子さんがお店番をしている様子を参観していただくこととなり、お店で遊ぶことは原則できません。しかし、普段とは違うお子さんの表情や様子が見られるかもしれません。ぜひご来校ください。また、地域の方々も子ども達の様子をぜひ参観にきてください。

ほっと一息

• 先日、地域の方からうれしいご連絡をいただきました。

『朝、ごみ捨て場に出すため、大きい袋を持って歩いていたら、中学年くらいの子が「お手伝いしましょうか?」と声をかけてくれて、その気持ちがとてもうれしかった。』というものです。「校庭の落ち葉掃きを進んで手伝ってくれた子がいるんだよ」という声も聞いています。



優しい気持ち、ためらわずに声をかけたり、手伝ったりできる勇気を持っている子たちがこの学校にいることがとてもうれしく、それを見つけて伝えてくださる地域の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。これからもあたたかい目で子ども達を見守り、励ましていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします